

久留米工業高等専門学校	開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	英語Ⅱ
科目基礎情報				
科目番号	1188	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 3	
開設学科	生物応用化学科	対象学年	2	
開設期	通年	週時間数	前期:4 後期:2	
教科書/教材	Polestar English Communication II (数研出版)、Polestar English Communication ナビゲーションノート (数研出版)、Vital 3000 英単語・熟語3000語レベル (文英堂)			
担当教員	清原 恵子			
到達目標				
1. 英文の構造を正確に理解する力と、語彙を増やし、やや高度な英文を講読する力を養うとともに、基本的な英語で、自ら表現できるようになる。 2. 1年時に学習した英文法の基礎を確認し、さらに高度な文法を理解する。 3. 幅広い分野の文章を読み、理解し、考察することによって、コミュニケーションに不可欠な思考力や洞察力を発展させる。				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
英語表現	1年次に学習した語彙を使用して、英語で表現できる。	中学で学習した語彙を使用して、英語で表現できる。	中学で学習した語彙を使用して、英語で表現できない。	
文法	2年次で学習した英文法を理解している。	1年次で学習した英文法を理解している。	1年次で学習した英文法を理解していない。	
読解	文章を読んで、内容について自分の意見を持つことができる。	文章を読んで、内容を理解することができる。	文章を読んで、内容を理解することができない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	英語Ⅰや、英語演習Ⅰで学習した内容を基に、さらに進展させた高度な英語表現の学習等の授業を通して、四技能をバランスよく発展させる。			
授業の進め方・方法	授業では、1年時に学習した英文法を確認しながら教科書を読み、さらに高度な表現を理解していく。授業は、教科書に沿ってすすめる。適宜、小テスト、単語テスト等を実施し、課題レポートを課す。			
注意点	(1) 点数配分：中間試験と定期試験で80%、小テストと課題で20%とする。 (2) 評価基準：60点以上を合格とする。 (3) 再試：課題等において問題がない場合、再試を行うことがある。 英和辞書（書籍の辞書、電子辞書）を必ず持参してください。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション Lesson 1: Japan Through Foreign Eyes	完了不定詞、to-不定詞の受動態、助動詞+have+過去分詞
		2週	Lesson 1: Japan Through Foreign Eyes	完了不定詞、to-不定詞の受動態、助動詞+have+過去分詞
		3週	Lesson 2: Saving the Koalas in Australia	前置詞と関係代名詞、形式目的語 it
		4週	Lesson 2: Saving the Koalas in Australia	前置詞と関係代名詞、形式目的語 it
		5週	Lesson 3: Table for Two--Helping Others as You Eat /	関係代名詞の継続用法、関係副詞の継続用法、進行形の受動態 (be+being+過去分詞)
		6週	Lesson 3: Table for Two--Helping Others as You Eat	関係代名詞の継続用法、関係副詞の継続用法、進行形の受動態 (be+being+過去分詞)
		7週	Lesson 4: Hayabusa--The Miraculous Return	完了形の分詞構文、what+(little/few)+名詞、未来完了形
		8週	Lesson 4: Hayabusa--The Miraculous Return	完了形の分詞構文、what+(little/few)+名詞、未来完了形
	2ndQ	9週	Lesson 5: Isamu Noguchi--Artistic Genius	句や節を受けるwhich, be+to-不定詞
		10週	Lesson 5: Isamu Noguchi--Artistic Genius	句や節を受けるwhich, be+to-不定詞
		11週	Lesson 6: The Miracle of Curitiba	複合関係詞、S+V (使役動詞) +O+C (過去分詞)
		12週	Lesson 6: The Miracle of Curitiba	複合関係詞、S+V (使役動詞) +O+C (過去分詞)
		13週	Lesson 7: Sawada Miki--Mother of Two Thousand	as if, no/neither+ (助) 動詞+主語
		14週	Lesson 7: Sawada Miki--Mother of Two Thousand	as if, no/neither+ (助) 動詞+主語
		15週	復習	
		16週		
後期	3rdQ	1週	Lesson 8: Nelson Mandela and the Springboks	関係代名詞の継続用法 (～+of which)、仮定法現在、結果を表すto-不定詞
		2週	Lesson 8: Nelson Mandela and the Springboks	関係代名詞の継続用法 (～+of which)、仮定法現在、結果を表すto-不定詞
		3週	Lesson 8: Nelson Mandela and the Springboks	関係代名詞の継続用法 (～+of which)、仮定法現在、結果を表すto-不定詞
		4週	Lesson 8: Nelson Mandela and the Springboks	関係代名詞の継続用法 (～+of which)、仮定法現在、結果を表すto-不定詞
		5週	Lesson 9: The Most Advanced Water--"NEWater"	過去分詞の分詞構文、いろいろな仮定法
		6週	Lesson 9: The Most Advanced Water--"NEWater"	過去分詞の分詞構文、いろいろな仮定法
		7週	Lesson 9: The Most Advanced Water--"NEWater"	過去分詞の分詞構文、いろいろな仮定法
		8週	Lesson 9: The Most Advanced Water--"NEWater"	過去分詞の分詞構文、いろいろな仮定法
	4thQ	9週	Lesson 9: The Most Advanced Water--"NEWater"	過去分詞の分詞構文、いろいろな仮定法

		10週	Lesson 10: Donald Keene--Opening a Window on Japanese Culture	主語の省略、付帯状況のwith, 関係詞節中に他の節を含む場合
		11週	Lesson 10:Donald Keene--Opening a Window on Japanese Culture	主語の省略、付帯状況のwith, 関係詞節中に他の節を含む場合
		12週	Lesson 10: Donald Keene--Opening a Window on Japanese Culture	主語の省略、付帯状況のwith, 関係詞節中に他の節を含む場合
		13週	Lesson 10:Donald Keene--Opening a Window on Japanese Culture	主語の省略、付帯状況のwith, 関係詞節中に他の節を含む場合
		14週	Lesson 10: Donald Keene--Opening a Window on Japanese Culture	主語の省略、付帯状況のwith, 関係詞節中に他の節を含む場合
		15週	復習	
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	1
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	2

評価割合

	試験	小テスト・課題	合計
総合評価割合	80	20	100
基礎的能力	80	20	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0